

### 3 生活衛生関係

平成30年度末現在の生活衛生関係施設数についてみると、「常設の興行場」は4,776施設で、前年度に比べ16施設(0.3%)増加しており、このうち「映画館」は1,468施設で、7施設(0.5%)減少している。

「旅館業」は85,617施設で、前年度に比べ3,467施設(4.2%)増加しており、このうち「旅館・ホテル営業」は49,502施設で、478施設(1.0%)増加している。

「公衆浴場」は24,785施設で、前年度に比べ336施設(1.3%)減少しており、このうち「一般公衆浴場」は3,535施設で、194施設(5.2%)減少している。

「理容所」は119,053施設で、前年度に比べ1,912施設(1.6%)減少し、「美容所」は251,140施設で、3,562施設(1.4%)増加している。

「クリーニング業」は91,942施設で、前年度に比べ4,099施設(4.3%)減少し、このうち「クリーニング所(取次所を除く。)」は25,713施設で1,279施設(4.7%)減少している。(表4、図5)

表4 生活衛生関係施設数の年次推移

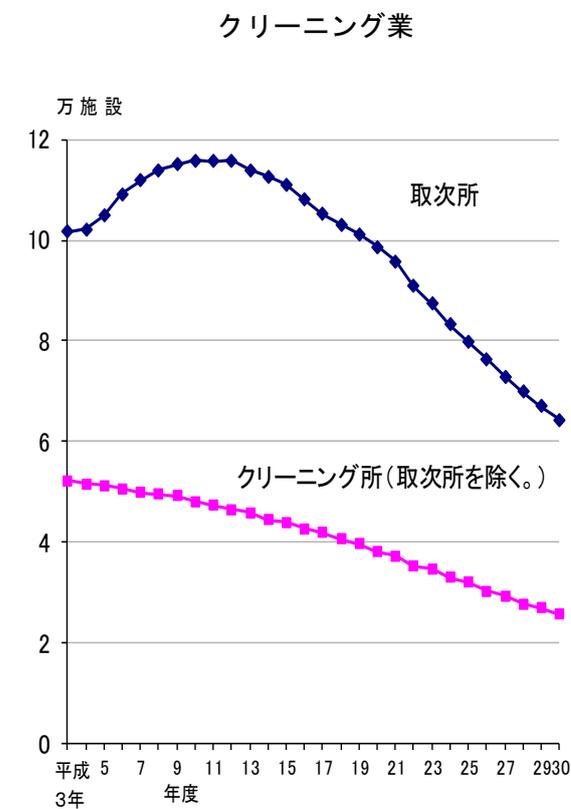
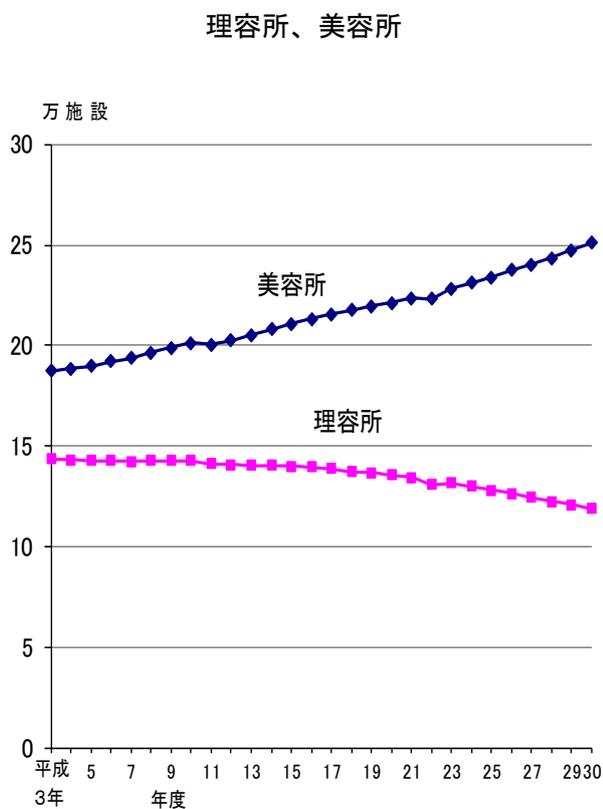
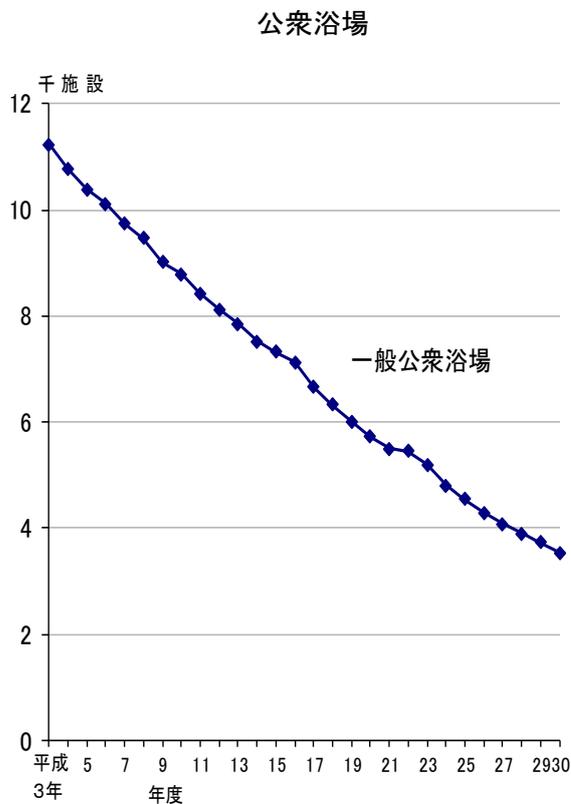
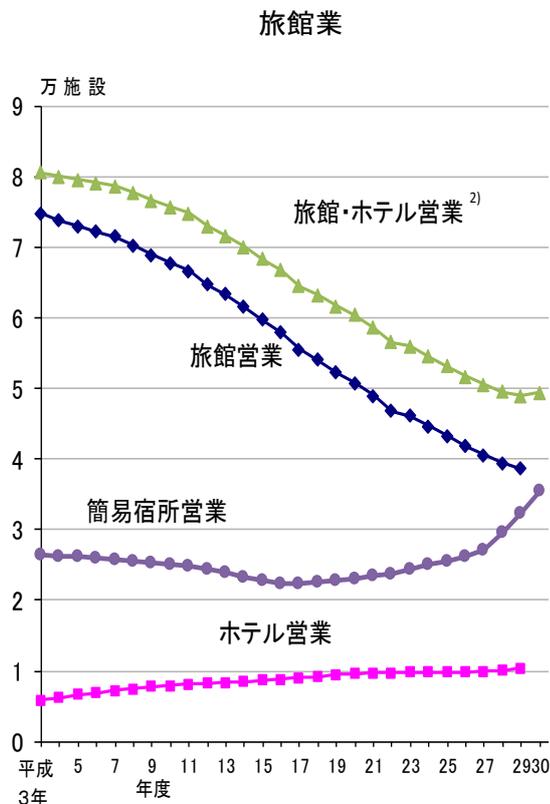
	(単位：施設)					各年度末現在	
	平成26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	対前年度	
	(2014)	('15)	('16)	('17)	('18)	増減数	増減率(%)
常設の興行場	4 745	4 785	4 747	4 760	4 776	16	0.3
映画館	1 496	1 490	1 448	1 475	1 468	△ 7	△ 0.5
スポーツ施設	360	355	356	357	360	3	0.8
その他	2 889	2 940	2 943	2 928	2 948	20	0.7
旅館業	78 898	78 519	79 842	82 150	85 617	3 467	4.2
旅館・ホテル営業 <sup>1)</sup>	51 778	50 628	49 590	49 024	49 502	478	1.0
ホテル営業	9 879	9 967	10 101	10 402	・	・	・
旅館営業	41 899	40 661	39 489	38 622	・	・	・
簡易宿所営業	26 349	27 169	29 559	32 451	35 452	3 001	9.2
下宿営業	771	722	693	675	663	△ 12	△ 1.8
公衆浴場	26 221	25 703	25 331	25 121	24 785	△ 336	△ 1.3
一般公衆浴場	4 293	4 078	3 900	3 729	3 535	△ 194	△ 5.2
その他	21 928	21 625	21 431	21 392	21 250	△ 142	△ 0.7
理容所	126 546	124 584	122 539	120 965	119 053	△ 1 912	△ 1.6
美容所	237 525	240 299	243 360	247 578	251 140	3 562	1.4
クリーニング業	108 513	104 180	99 709	96 041	91 942	△ 4 099	△ 4.3
クリーニング所 (取次所を除く。)	30 371	29 423	27 847	26 992	25 713	△ 1 279	△ 4.7
取次所	76 341	72 888	69 929	67 110	64 266	△ 2 844	△ 4.2
無店舗取次店 <sup>2)</sup>	1 801	1 869	1 933	1 939	1 963	24	1.2

注：1) 旅館業法の改正(平成30年6月15日施行)により「ホテル営業」「旅館営業」の営業種別が統合し「旅館・ホテル営業」となったため、平成29年度以前の「旅館・ホテル営業」は「ホテル営業」と「旅館営業」を合計した数である。

2) 「無店舗取次店」は営業者数である。

図5 主な生活衛生関係施設数の年次推移

各年(度)末現在



注：平成8年までは、暦年の数値である。

1) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、宮城県のうち仙台市以外の市町村、福島県の相双保健福祉事務所管轄内の市町村が含まれていない。

2) 旅館業法の改正(平成30年6月15日施行)により「ホテル営業」「旅館営業」の営業種別が統合し「旅館・ホテル営業」となったため、平成29年度以前の「旅館・ホテル営業」は「ホテル営業」と「旅館営業」を合計した数である。